



週報

入間ロータリークラブ



2018-2019 RI 会長:バリー・ラシン RI2570 地区ガバナー:茂木正 会長:齋藤栄作 幹事:豊田義継

第 34 号 3064 例会 2019 年 3 月 7 日 (木)

<ビジター・ゲスト>

入間市上下水道部

部長

入部 兼徳 様

米山記念奨学生 李 秀美 様

皆様のおかげで 2 年間無事に生活と勉強ができて感謝いたします。将来ロータリアンになるためにこれからも頑張ってお参ります。皆様もお元気で過ごしてください。本当にありがとうございました。



<会長の時間> 齋藤栄作会長

3 月は「水と衛生月間」です。13 日は世界ローターアクトの日です。

日本では美味しい安全な水が蛇口をひねれば出てくるのが当たり前です。安全な水と衛生設備の利用はすべての人が持つべき権利であります。世界的に目を向けるとまだまだ安全な水を簡単に手に入れる事が困難であったり、下水関係が整備されておらず衛生上の問題が発生し汚染水や伝染病等で命を落としてしまう事もあります。また、未来を担う子供たちが水汲みなどの労働を一日中強いられ、学校に通えない状況を改善していかなければなりません。ロータリーではロータリーWASH 奨学金などを創設し水と衛生分野の専門家を育成する奨学金の提供をおこない持続可能な支援をしています。



「きれいな水の提供」は 6 つの重点分野にも指定されている事柄です。

①平和の推進 ②疾病との闘い ③きれいな水の提供 ④母子の健康 ⑤教育の支援 ⑥地元経済の成長。

本日は入間市の水の事を少々学ぶべき、卓話を入間市上下水道部長の入部様にお願いました。

さてカルロスゴーン被告の保釈金が 10 億円とニュースで話題になっておりますが、この保釈金は国に没収されるのか？手元に戻ってくるのかという問題は興味のあるところでは。

<ロータリー米山記念奨学会より

カウンセラー感謝状> 一柳達朗会員



1 年目は米山記念奨学委員長及びカウンセラーとして、そして 2 年目は引き続きカウンセラーとして李さんや米山記念奨学生達と係る事が出来た事は自分にとってとても大きな経験でしたし素晴らしい時間でした。

<<今月のお祝い>>

会員誕生日	後藤賢治君 山根輝彦君	粕谷康彦君 豊田義継君
夫人誕生日	吉田麻子様 山岸弥生様 大野喜久代様	水村安代様 齋藤慶子様 木下明美様
結婚記念日	吉岡信人君	

『傘寿のお祝い』 粕谷康彦会員



80 歳のお祝いありがとうございます。結婚して 50 年を過ぎ、これからも妻に感謝し、健康に気をつけて二人で生活してまいります。

特に逃亡する事無く無事に裁判を終えた場合には執行猶予の時はもちろん実刑判決であっても保釈金は戻ってきます。刑事裁判における「推定無罪の原則」によって逃亡や証拠隠滅の心配がなければ保釈金を担保にして被告の身柄を自由にするという発想が根底にあります。10億円の内訳は金融商品取引法違反、有価証券報告書の虚偽記載2億円、特別背任事件8億円だそうです。私にはその札幌の風景が想像もつきませんが、重さにして10億円は100キロだそうです。

暦の上では昨日「啓蟄」を迎え穏やかな日差しの中から虫たちが陽気に誘われて顔を出す頃と言われます。春の訪れを待ちながら会長の時間を終わりとします。

<幹事報告>

豊田義継幹事

<協議事項>

1. 5月のプログラム
2. 3月28日夜間例会
会場変更 西山荘
3. 2019.4～2020.3 米山
記念奨学生受入れ
4. その他



- ①4月14日地区大会にはバスは出ません
- ②次回クラブ協議会は60周年事業についてのテーマとする

<予定・報告等>

- I. 3/10(日)2019～20年度 PETS
3/16(土)第2回R財団部門セミナー及び補助金管理セミナー
3/31(日)2019～20年度米山カウンセラー・奨学生オリエンテーション
- 4/28/29(日・月)全国ローターアクト研修会/2700地区ローターアクト第50回地区大会
- II. 3/10(日)入間市少年咀球連盟総会
3/15(金)豊岡中学校卒業式
3/27(水)入間市社会福祉協議会評議員会
4/3(水)入間基地観桜会

●委員長報告

<米山奨学生カウンセラー> 一柳達朗会員

李さん先週の日曜日の米山記念奨学生の終了式おめでとうございました。入間RCのメンバーとして、2年間李さんのカウンセラーになれた事がとても幸せな時間

でした。これから李さんは社会に出て行きますが困難な事や理不尽な事が沢山出て来ます。でも李さんのその笑顔と頑張りで乗り越えて下さい。沢山の事を経験して吸収して大きく成長して下さい。そしてRCで奨学生として受けた恩をいつまでも忘れないで下さい。今回カウンセラーとしてのお役は終わってしまいますが、色々な悩み事や困りごとが有ったら、いつでも相談して下さい。これからは学友としてロータリークラブに携わって行くと思います。年間色々な行事が有りますので、出来るだけ時間を合せて参加してくれたら嬉しいです。入間RCの行事にも沢山参加して下さい。2年間本当にお疲れ様でした！沢山の幸せと笑顔と時間を与えてくれてありがとうございました！

<会報・雑誌委員会> 滝沢文夫エレクト

今月は水と衛生月間です。「水と衛生」は6つの重点分野の一つです。日本の水は安全な水ですが、世界ではまだまだ大変な地域がたくさんあります。



日本のロータリークラブが活躍している記事が沢山載っています。マーク・ダニエル・マローニーRI会長エレクトの考えと日本のガバナーエレクトの国際協議会での感想も興味深い記事となっています。

3月は忘れてはならない月です。東日本大震災から8年になりますが、これからも復興に応援しましょう。ROTARY AT WORKでは、川越の4クラブの共同社会奉仕事業の記事が出ています。又、小さな記事ですが「Annotation」で言葉の解説があります。新しい会員の方にはよい記事と思います。

<親睦活動委員会>

吉岡信人委員

本日回覧しておりますが、5月23日に日帰りの美術館バス旅行を予定しています。場所は静岡県の米山梅吉記念館&三島スカイウォーク、山梨県の山中湖です。大勢の参加宜しくお願い致します。



■ ■ ■ 講 師 卓 話 ■ ■ ■

「入間市の水道事情」

入間市上下水道部 入部 兼徳 様

入間市の水道事業

は、昭和 29 年 10 月に厚生大臣より認可を受け、昭和 31 年 4 月、当時の豊岡町の一部に給水を開始したのが事業の始まりです。この事業を開始



した時の計画給水人口が

10,000 人、計画一日最大給水量は、1,800 m³でした。昭和 41 年 11 月 1 日に入間市が誕生しました。この時の計画給水人口 75,000 人、計画一日最大給水量 21,300 m³と、たった 10 年のうちに計画給水人口は 7.5 倍、計画一日最大給水量は約 12 倍となっていました。

年々増加する水需要に対応するため、昭和 49 年 12 月から埼玉県から飲料水を購入することへ方針を転換しました。その後も増加する給水人口、給水戸数、一日最大給水量に対応するべく、市内に配水場を次々に建設し、現在に至っています。

皆さんに供給している水のうち、約 80% は、埼玉県営水道から購入している水であり、残りの約 20% を入間川を水源とする鍵山浄水場からの自己水で賄っています。

平成 29 年度末時点における給水戸数は 66,836 戸、給水人口 148,532 人で、年間総配水量 16,790,520 m³、一日平均配水量 46,001 m³、一人一日 309.7 m³となっています。市内に布設されている送水管・配水管の総延長は、503 k m で、送水管 19.2 k m、配水管 483.8 k m となります。

昭和 40 年代、50 年代に布設した配水管が法定耐用年数を過ぎてしまって老朽化が進んでおり、当時布設していた「硬質塩化ビニル管」を耐震性を有する「ダクタイル鋳鉄管」に布設替えする工事を積極的に進めており、この老朽管の布設替えにより、耐震化も同時に進めているという事になります。

入間市に限らず、全国的に言えることですが、将来的に見ますと、水道事業は、人口の減少による水道の使用水量の減少と

ともに、料金収入も減少していくと予想されております。一方で、施設の更新や維持管理に係わる費用は、一定の金額が毎年必要となり、今後ますます厳しい経営環境となるものと予想されます。このような状況の中、市の上位計画である「第 6 次入間市総合計画」の策定に合わせて、上下水道部でも、平成 29 年度からの 10 年間の水道事業の方向性を示す計画として「新水道ビジョン」を平成 29 年 3 月に策定いたしました。その計画の中で、まず、計画の基本理念として「安全で安心できる命の水をいつでも届けます。そして、ひと、まち、暮らしを支えます。」として掲げ、そして、【安全】「いつ飲んでも安全な水道」、【強靱】「災害に強い水道」、【持続】「未来につながる信頼される水道」の 3 つの理想像を示しており、5 ページの下段の「施策の体系」にありますとおり、その理想像の下にそれぞれの目標、基本施策、施策という構成となっております。

上水道事業につきましては、平成 29 年度からの 10 年間の計画として策定した「新水道ビジョン」に基づき、効率的な事業運営の継続を図るとともに、地震等の災害に強い水道実現のため、計画的な老朽管の布設替・老朽施設の更新を図り、安全で安心な水道水を安定的に皆様にお届けするよう努めていくこととしています。

「上下水道部」は、市民の皆さんの生活に欠かすことの出来ないライフラインとして、一つ目の事業として、水道水を供給する「水道事業」、二つ目の事業として、生活排水を集め処理する「下水道事業」を入間市が経営する別々の公営企業として運営している部署となっております。

組織としては、一つの「上下水道部」ですが、「水道事業」、「下水道事業」は、それぞれ別々の事業として独立して経営されており、それぞれが「水道料金収入」や「下水道使用料収入」を主な収入財源として独立採算で運営されています。

上下水道部は、今後も企業としての経済性を発揮し、常に経営の健全化を図りながら、事業を安定的に継続し、市民の皆様へ上水道・下水道のサービスを絶え間なく提供してまいりたいと考えておりますので、ご理解・ご支援をいただきますようお願い申し上げます。

<出席報告>

白幡英悟委員長

会員数	出席数	出席率	前々回修正率
45名	24名	68.00%	61.54%

事前欠席連絡6名

<ニコニコBOX> 木下登SAA

★入間、狭山警察官友の会副会長として感謝状をいただきました。「齋藤栄作君」

★80歳のお祝いを頂きありがとうございます。これからも健康に注意して生活していきます。「粕谷康彦君」

★80歳のお祝いを頂きありがとうございます。これからも健康に注意して生活していきます。「粕谷康彦君」

★長男が無事に第一志望大学に合格しました。「金井祐一君」

★李さん今日で終わりですね!とても寂しいですが2年間本当にお疲れさまでした。これからはイベントには参加してくださいね。「一柳達朗君」

★来週のクラブ協議会にて60周年について皆様より意見を頂きたく思います。宜しくお願いします。「滝沢文夫君」

★入部様ようこそ入間RCへ 本日は卓話ありがとうございます。「豊田義継君、吉沢誠十君、宮崎正文君、木下登君」

本日¥63,000 累計¥726,000

■回覧、配布物

①ロータリーの友3月号

②第31回全国ロータリーアクト研修会& RI2700地区ロータリーアクト第50回地区大会本登録のご案内

③4/16入間南RC合同夜間例会出欠席表

④4/16入間南RC合同コンペ出欠席表

⑤3/28西山荘夜間例会出欠席表

⑥5/23山中湖・三島初夏の旅出欠席表

⑦他ロータリークラブ週報

⑧入間クラブ週報33号



米山記念奨学生の李秀美さんは今日で最後の例会出席。

会員の皆さんから花束とケーキ。



4月からは日本で就職され社会人に! お元気でご活躍ください。



発行 入間ロータリークラブ

■事務所: 〒358-0023 入間市扇台3-3-7ハイツ齋竹101号 Tel.04-2964-1700 Fax.04-2965-5788

■Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場: 丸広百貨店入間店6Fバンケットホール Tel.04-2963-1111

■例会日: 木曜日12:30~13:30 ■会報委員長: 水村雅啓

